

企画展「街道～地図に刻まれた歴史の道しるべ～」を開催

会期：2026年5月16日（土）～2026年9月6日（日）

2026年9月にゼンリンミュージアム初の特別展示を東京で開催

ゼンリンミュージアム（福岡県北九州市、館長：佐藤渉）は、2026年5月16日（土）～9月6日（日）まで、企画展「街道～地図に刻まれた歴史の道しるべ～」を開催します。本企画展では、時代ごとに姿を変えてきた日本の“街道”に注目しながら、当時の人々の営みを読み解きます。さらに、本企画展と当館の常設展示の見どころを凝縮した特別展示を、2026年9月16日（水）～22日（火）までの1週間限定で、東京にて開催します。

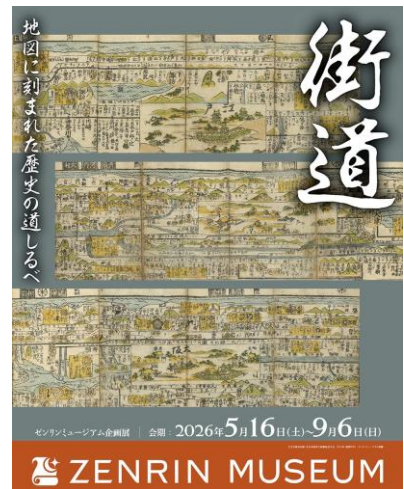
■企画展 展示概要

日本では古くから、人が行き来する場所を「道」と呼び、移動や物流に用いてきました。特に、主要な都市を結ぶ道は重要視され、政府によって計画的に整備されました。江戸時代に幕府が全国に整備した「街道」はその代表的なものです。

道は出発地と目的地をつなぐ線の役割を果たします。そして、その線が地図に書き表されることで、より分かりやすくなり、私たちにとっての「道しるべ」となって、経由地を示し、目的地に導いてくれます。本企画展では、「道しるべ」となっていたさまざまな資料をもとに、道の歴史を振り返るとともに、当時の人々の営みも感じていただけます。

■本企画展の見どころ

江戸時代に出版されていた「道中記」は、街道が描かれている地図であるとともに、各街道の宿場やその間の距離、沿道の名所等が記載された、旅人にとっての案内書でした。本企画展では、街道が描かれた地図や絵図を多数展示します。そしてこれらの地図に映し出された、道の歴史や当時の社会、時代背景を解き明かします。



▲古文字屋市兵衛「大日本道中行程細見記大全」
1795年(寛政7年) ゼンリンミュージアム 所蔵



▲^{りっそうさだまさ}律窓貞雅「大日本海陸輿地全図」
明治4年(1871年) ゼンリンミュージアム 所蔵

■企画展開催概要

会期	2026年5月16日（土）～9月6日（日）
場所	ゼンリンミュージアム 多目的展示室

■学芸員による企画展ガイドツアー*

日時	会期中の平日(休館日を除く) 14:00～14:30
参加費	無料

*ガイドツアーの事前予約は不要です。参加人数により、少人数のグループに分けて複数回実施します。

■企画展開催中の取り組み

＜期間限定デザインのチケットホルダーを配布＞

本企画展を象徴する展示資料として、江戸時代に旅の案内書として使われた「大日本道中行程細見記大全」から、江戸・京都・大阪の3都市と、それらをつなぐ街道をデザインしました。街道を行き交う人々に思いを重ね、歴史の物語をお楽しみください。



■お知らせ 東京開催の特別展示について

ゼンリンミュージアムは、北九州まで足を運ぶことが難しいお客様にも地図の魅力をお楽しみいただけるよう、2026年9月16日(水)～9月22日(火)まで、丸善・丸の内本店ギャラリーにて特別展示を開催します。

本展示では、9月6日(日)まで開催する企画展「街道～地図に刻まれた歴史の道しるべ～」の主要な展示品に、当館の常設展示から厳選した地図を加えた約30点を展示する予定です。

ゼンリンミュージアムの「歴史を映し出す地図の博物館」の世界観を体感いただける貴重な機会ですので、ぜひご来場ください。

なお、ゼンリンミュージアムによる東京での特別展示は今回が初めてとなります。



▲ブランクス/モレイラ「日本図」
1617年 ゼンリンミュージアム所蔵



▲レーラント「日本帝国図」
1715年 ゼンリンミュージアム所蔵

＜特別展開催概要＞

会期	2026年9月16日(水)～9月22日(火)9:00～21:00 最終日は14:00閉場予定
場所	丸善・丸の内本店 ギャラリー(丸ノ内オアゾ 4F)
入場料	無料

※特別展示では、入館券/チケットホルダーの配布はございません。

※特別展示の詳細は、8月下旬に改めてお知らせします。

<参考資料>

■「ゼンリンミュージアム」について

(公式HP:<https://www.zenrin.co.jp/museum/>)



北九州市に本社を置く地図会社ゼンリンが手がける展示施設で、2020年6月に「地図文化の継承と振興」を目的に開館しました。常設展では、「歴史を映し出す地図の紹介」をコンセプトに、西洋製・日本製の日本地図を中心とした約120点の地図や資料を展示。それぞれの地図が作られた時代背景や作り手の思いとともに、地図の新たな魅力を発信しています。2025年6月6日には、開館5周年に合わせて常設展示のリニューアルを実施しました。また、2025年9月26日には、当館が所蔵する「實測輿地圖（伊能小図）」が、重要文化財に指定されました。

【シアター】

常設展示の理解を深めるためのコンセプトムービー「HARUKA 歴史を映し出す地図」の視聴スペース

【第1章】世界の中の日本

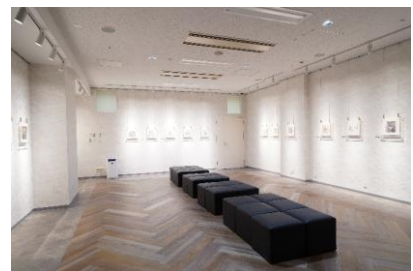
16世紀～19世紀に描かれた地図を中心に、キリスト教の布教による地図の進化と、鎖国体制が地図に与えた影響を紹介

【第2章】伊能図の出現と近代日本

多くの苦難を乗り越え、初の実測図として作られた伊能図が海外へ渡り、その後の日本に与えた影響を紹介

【第3章】社会変容と地図の進化

明治以降、目まぐるしく変化する社会の中で進化する地図の過程と、近未来へとつながる変遷を紹介



開館時間	10:00～17:00
休館日	月曜日(ただし祝日の場合は翌平日)、館の指定する日(※) ※本企画展会期中は、6月2日(火)、7月7日(火)、8月4日(火)が、指定休館日となります。
入館料	一般1,500円(1,200円) ※通常の入館料で企画展もご覧いただけます。※保護者同伴の小学生以下は無料です。 ※かつこ内は8名以上の団体および障がい者とその同伴の方1名の料金です。 団体料金は前日までに予約いただいた場合のみ適用します。 ※入館料には、パンフレットおよびチケットホルダーの代金を含みます。